



# 鶏 けいめい 鳴

〒221-0864

横浜市神奈川区菅田町2851

(電話 045-473-7191)

## パウロの言葉

「人はすべて偽り者であるとしても、  
神は真実な方であるとすべきで  
す」

聖書(ローマ書3章4節)

牧師 河合裕志

「人はすべて偽り者」とはずいぶんと思  
い切った言い方。「すべて」と言って例外を  
認めない。それは言い過ぎじゃない？中  
にはいい人もあるんじゃない？正直な人も  
いるのでは。

確かに世の中にはいろんな人がいる。よく偽る者がいる。そうでない人もいる。それを「すべて」と決めつけるのはどうかな。どうも賛成できない。偽り者がいないとは言わない。そんなことはとても言えない。しかしすべての人間がそうではない。

ただどうなんだろう。正直な人、いつもいつも正直なのかな。これまでの歩み、正直一本で来られたのかな。ウソ、偽りは一回も口にすることがないのかな。こう問われれば解答いかに。あの時ウソをついてしまった。ごまかしてしまった。そういうことってあるのでは。

ただこういうことはあると思う。それはウソついたこともあるけれど、しかしそれで相手に損害を与えたことはない。痛く傷つけたことはない。ウソも方便と言うでしょ。場合によっては許されるウソもある。その位は大目に見てよ。1から10までウソはダメということはない。ウソが時に人

を助けることだってあるよ。

なるほど、なるほど。そうだよ。姿形のあまり整っていない人に励ますつもりで、あるいは御世辞から、素敵ですよ、とウソを言ったりする。まともに言ったら角が立つことに。

人助けはどう。聖書にこんな話。モーセの後継者となったヨシュアがエリコの町を攻略するに当たり二人のスパイを送り出し探らせる。そして遊女ラハブの家に行った時に、その事が知られ官憲はラハブにその者達を引き渡すように迫る。これに対し彼女は「日が暮れて城門が閉まるころ、その人たちは出て行きました」と偽り、からくも二人の命は救われることに(ヨシュア記2章)。

だから、だからウソは全部ダメということはない。許され得るウソもある。いけないのは人を害するウソ。振込め詐欺のような。この類いはやってはいけない。

いずれにしても「人はすべて偽り者である」ことは認めよう。人間やってる限り偽り、ウソはつきまとう。適当に偽って今日まで生きて来た。神は大目に見てくれるだろう。そして出来ることならウソ偽りなく生きて行きたいもの。神と人々の前に正直に歩んで行きたいもの。神の助けを頂きながら。

### 集会案内

日曜礼拝：午前10時15分、日曜夕拝：午後6時

子どもの教会：日曜日午前9時

求道者会：日曜日午前9時40分

中高青年会：日曜日礼拝後

お話し会、卓球：水曜日午後1時～7時

お祈り会：水曜日午前6時、午前10時、午後7時